

次期指定管理者公募に向けたサウンディング調査の結果概要

1. 調査実施期間

令和7年11月10日(月)～11月21日(金)

2. 調査対象施設

令和8年度に指定管理者選定を予定している13施設
(うち、サウンディング希望があり対話を実施した施設8施設)

3. 参加団体

民間事業者等 全14者

4. 主な意見

(施設名や参加団体名[民間事業者名]が特定されにくい表現に改めています)

○対象施設の課題・ポテンシャル

- ・施設の立地、特性を活かした事業展開の可能性がある。
- ・建設から長期間が経過した施設について、大規模改修や備品更新、修繕費を充実してほしい。
- ・照明のLED化など、省エネルギー・省コスト化に向けた設備更新をしてほしい。

○応募に向けての条件・課題

<指定管理期間について>

- ・指定管理期間が3年程度では、設備投資や人材採用、PDCAの実施が難しく、5年程度が望ましい。

<その他>

- ・人件費・光熱水費の高騰を踏まえた指定管理料の設定をしてほしい。
- ・地元要件(富山に本社、本店が必要)がないと参入しやすい。
- ・県が公募に関する質問に回答した後、提出までに十分な期間(社内調整が可能な期間)を設けてほしい。